



工場とショールーム兼自宅

■自己紹介
富山県東部の立山山麓の山間で育ちました。
父と二人の叔父とが起こした「KAKI CABINET MAKER」で無垢材家具を製造販売しています。冬は、スキーを楽しみ、現在は



KAKI CABINET MAKER
かきたに さくろう
柿谷 昶郎

「暮らしの中に無垢の木の心地よさをお届けする」

シリーズ

「私の森語り」
もりかた

森林・林業との関わりの中で、様々な課題に挑戦されている方の取組を紹介します。



「あわすのスキー場」運営にも携わっています。

■活動内容

叔父である(故)柿谷誠が六十年余り前に立山山麓にできた、あわすのスキー場に通い詰め、この土地とそこに暮らす人々に惚れ込み高岡から移り住みました。二人の弟(父の正、叔父の清)が兄を追いかけ共に暮らすようになります。

当時は、小さなスキーロッジとスキースクールを開きました。そのロッジで使う家具が気に入ったものが見つからず、自分達で作ったことが家具作りの原点です。

スキーに訪れるお客様の中に、その家具を気に入ってくださり、制作の依頼を受けるようになります。いくつかの幸運な出会いもあり、家具屋が本業となりました。

欧州の田舎にある松の家具に親しみを感じ、影響を受け松を主材として家具作りを続けています。



スピンドルアームチェア

お客様の暮らしに寄り添い、長く使っていたただける物を作りたいと心がけて、制作に勤しんでいます。

■メッセージ

どれだけ丈夫で壊れにくい物を作っても、不要とされて捨てられてしまつては、長持ちしているとは言いがたく、残念なことです。

長く手元に置き、愛着が湧くような家具を作り続けたいと願っています。「KAKI」が家具を作り続けて六十年

余り、今ではメンテナンス

ンスの仕事も増えていきます。指物

技術を使い作られた家



製作40年物メンテナンス後

○連絡先

〒930-1154
富山県富山市本宮2-3
TEL 076-482-1143
FAX 076-481-1627
E-mail:kaki@kaki-jp.com
http://kaki-jp.com



工場前でスタッフと(前列左から柿谷清、(故)柿谷正、後列左から筆者、高崎哲志)

具は、多少のぐらつきなどは上手に直せばまた蘇り、さらに長く使っていることができます。親から子へ、子から孫へと受け継がれていくような家具が作られたら、これ以上の喜びはないでしょう。

